

犬夜叉 / 30



[犬夜叉 / 30 下载链接1](#)

著者:高橋 留美子

出版者:小学館

出版时间:2003-5-17

装帧:コミック

isbn:9784091256508

現代と戦国時代を行き来する少女・かごめと半妖の少年・犬夜叉が、邪悪な化け物と大激突！！ 無敵の二人のステキな大冒険ワールド！！

▼第1話／観音堂▼第2話／腹の中の妖気▼第3話／珊瑚の行方▼第4話／特別なおなご▼第5話／分断▼第6話／炎蹄▼第7話／白童子▼第8話／首のない妖怪▼第9話／あの世とこの世の境▼第10話／宝仙鬼●主な登場人物／犬夜叉（いぬやしや。妖怪の父、人間の母を持つ半妖の少年。桔梗がかけた封印をかごめに解かれ甦った。かごめと一緒に、強大な妖力を宿した“四魂のかけら”を集めている）、かごめ（神社の娘で、中学3年生。現代と戦国時代を祠の井戸を通じて行き来している）●あらすじ／新たな力を手に入れた奈落は、自分の中に残る“人の心”を捨て去り、巫女・桔梗の命を奪って姿を消した。奈落が既に“四魂の玉”を完成しつつあると知った犬夜叉たちは、奈落を追うと共に、残り少ないかけらを求めて再び旅に出る。そしてたどりついたのは、女ばかりの集落だった。そこで一行は泊めてもらうが、夜になると村の女たちは何かに操られているかのように、一団となってどこかに向かっていく。不審に思った珊瑚と犬夜叉は後を追うが…。一方、弥勒はいつもの悪いクセが出て、村の若い娘を口説き落とす。だがその娘からは怪しい邪気が出ていた（第1話）。●本巻の特徴／前半は“鬼女の村”で繰り広げられる、山椒魚の妖怪と犬夜叉たちとの対決を描く。後半からは、奈落が白霊山で生み出した心の化け物・白童子が登場。神楽と共に、四魂のかけらの残りがあるという“あの世とこの世の境”へ行こうとし、犬夜叉たちとの新たな戦いが始まる。●その他の登場人物／弥勒（みろく。法力を持つ謎の法師。右手に何でも吸い込む風穴を持つ。だが、これには奈落の呪いが…）、珊瑚（さんご。妖怪退治を生業とする家の娘。奈落の策略で家族を失い、犬夜叉と共に旅をしている）、七宝（狐の妖怪の息子。チビだがたくさんの技を持っている）、殺生丸（せっしゃうまる。犬夜叉の異母兄。母も妖怪である完全な妖怪。半妖である犬夜叉を蔑んでいる）、奈落（野盗・鬼蜘蛛の邪心に多くの妖怪がとりついて生まれた妖怪。他の人間や妖怪を操って犬夜叉たちを襲い、四魂のかけらを狙う）、神楽（奈落の分身。竜蛇の舞いを使う風使い）、神無（奈落の分身。奈落から与えられた鏡で様々な技を使う）、白童子（奈落の落とし子。化け馬を駆り、あの世とこの世の境へ行って四魂のかけらを手に入れようとする不気味な子供の妖怪）

作者介绍:

目录:

[犬夜叉 / 30_ 下载链接1](#)

标签

高橋留美子

漫画

高橋留美子

日本漫画

日本

少年漫画

小学館

マンガ

评论

是神乐还是琉璃

[犬夜叉 / 30_ 下载链接1](#)

书评

[犬夜叉 / 30_ 下载链接1](#)